

平成 26 年 8 月 26 日

報道機関 各位

人間発達科学部附属小学校において

児童 1 人 1 台情報端末を活用した授業の実証研究を開始

人間発達科学部高橋純准教授および同附属小学校（校長：根岸秀行、以下「附属小学校」）は、児童に 1 人 1 台のタブレット端末、デジタル教材、電子黒板・プロジェクターなどの、最新の ICT 環境を効果的に活用した授業づくりに関する実証研究を、県内の小学校に先駆けて開始いたします。

本実証研究は、チエル株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：川居睦）、日本電気株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：遠藤 信博）、レノボ・ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：ロードリック・ラピン）などから ICT 機器やサポートの提供を受けて行われるものです。

本実証研究では、附属小学校の学校研究の主題である「思考の活性化による認識の深まり」の実現のために、タブレット端末をはじめとした ICT 活用に取り組みます。このプロセスにおいて、持続可能で日常的な ICT の活用法、教員の ICT 活用指導力や学校の ICT 環境整備状況に応じた段階的な ICT 活用法を明らかにします。

本実証研究の成果としては、研究成果報告書として取りまとめるとともに、ICT 活用授業事例集の作成、ICT 活用の普及を目的とした校内研修用ハンドブック等の制作を予定しています。

実証研究のスタートに際し、キックオフミーティングを下記のように行います。

■日時：平成 26 年 8 月 28 日（木） 14:00-15:00

■場所：富山大学人間発達科学部附属小学校

■内容：

14:00-14:40 校内見学（新たに導入された設備の見学）

14:40-15:00 実証実験開始セレモニーとタブレットを活用した授業の模擬体験

【本件に関する問い合わせ先】

富山大学 人間発達科学部（高橋純）
Email takahasi@edu.u-toyama.ac.jp
TEL. 076-445-6338